

新潟理窓

第28号
発行所
県支部
事務局

御挨拶〜魅力ある支部総会に〜



新潟支部長
坂上 隆

平成23年度より新潟支部長を仰せつかって4年目になりました。この間、支部役員をはじめ会員の皆様の御協力で支部長の任を果たすことができ感謝しております。会員名簿の作成をはじめ事務全般を担当して下さっている上杉氏、ホームページの作成管理をして下さっている室岡氏には、特にお世話になっております。有り難うございます。

さて、これまでに理窓会本部で開催される全国支部長会議並びに代議員総会に出席しておりますが、卒業生の多い首都圏の支部を除いて、多くの支部がもつ課題は支部総会の活性化です。特に、若年会員の参加が少ないことで、頭を悩ませております。新潟支部も全く同じ状況です。この課題解決に向けた他支部の取組を紹介いたします。面積が広い静岡支部では、3地区に分けて開催しています。また、一支部当たりの人数が少ない近畿地区の支部では、「関西支部会」と称して合同開催しています。このように、地域の特性を生かして集まり易いよう工夫がなされています。

新潟支部では、静岡ほどの広さや人数もなく、近畿ほどの交通網もないなどの違いもあり、同じような方法では活発化の効果が望まれないと思います。となると、支部総会に参加して「よかった」「楽

しかった」「刺激になった」・・・と思えるような魅力ある支部総会にするしかないのではないかと思います。このところの新潟支部総会では、50分程度の「講演会」を行っています。真面目な理科大生だった理窓会員には好評ですが、そうでない理窓会員にはどうでしょうか（笑）。

これからも理系・文系を問わず様々な分野の「講演会」を企画し魅力ある支部総会にしたいと考えています。お酒が苦手で懇親会に参加できなくても、気楽に「講演会」だけを聴きたいから支部総会に出席するという会員も大歓迎です。より多くの会員が参加できる支部総会にしたいと思っております。これからもよろしくお願致します。

御挨拶〜よろしくお願致します〜



副支部長
中田 亮一

理窓会の皆様、お元気でご活躍のことと思います。このたび副支部長を仰せつかりました中田でございます。

多方面でご活躍されている諸先輩方がたくさんいらっしゃる中、このような役職を受けて大丈夫か、いささか不安があります。しかしながら、任に就くからは、微力ではありますが、坂上会長の下、理窓会新潟支部の活性化と会員相互の絆づくりのために汗をかかせていただきましたと思います。

さて、私事ではありますが、昨年の四月に、阿賀黎明中学校・高等学校に新人校長として赴任しました。学校へは五年振

りとなります。教員人生の三分の一の期間、教育センターや高校教育課など教育委員会での業務に携わってきましたので、正直、学校に出られるというのは非常に嬉しいことでした。

勿論、教育委員会での仕事は、どの仕事もすべてが学校教育の充実に直結しているという思いがあり、本当にやりがいがあるものでした。気が遠くなる資料づくりや予算獲得のための折衝。間違いが許されない緊張感の中での業務。時として人の評価や処分といった判断を迫られる業務に奔走した経験は、貴重な財産になったと思います。

そして、教育委員会で仕事をすることで感じたのが、本県の教員採用試験で理科大出身者の志願が少ないことでした。首都圏の採用試験と日程が重なっていることが原因かもしれませんが、多数の同窓生が全国の中・高で教員として活躍しています。ぜひ、後輩たちには教員採用試験に挑戦し、合格してほしいと願っています。

最後に近況ですが、今、自然豊かな阿賀町での生活を楽しんでいます。生徒は穏やかで落ち着いた学校ですが、地域の少子化に伴い、生徒募集が課題となっております。そのため、近隣地域は勿論、福島県まで足を伸ばし、本校のPRを行っています。大変と思うこともありますが、色々とできるので、多くの方と話をすることができると、これも楽しみです。

一つになっていきます。ただ、やはり結果がすべてですので、どれだけ生徒や保護者が関心を持ってくれたか、いつも気になります。

それでは、今後とも皆様のお力添えをいただきながら、副支部長の職務を全うしたいと思っております。どうか宜しくお願い

申し上げます。

◇新潟支部総会◇

平成26年8月17日(日)理窓会新潟支部総会が中越地区幹事のお骨折りにより、アトリウム長岡で開催されました。総会での議事の内容につきましては、後述の通り承認されましたことを報告いたします。

今回は、理科大学常務理事の吉本成香様、理窓会会長の石神一郎様、維持会会長の森野義男様においていただき、御講話を賜りました。また、こうよう会(東京理科大学父母の会)新潟県支部長の石坂均様からご参加いただき、交流の機会を持つことが出来ました。心より感謝申し上げます。

さらに、今回の総会では、OBである新潟大学名誉教授の堀米恒好様をお招きし、「細胞核内構造の研究とホロホプロテオーム解析法の開発」という演題で、講演していただきました。

尚、裏の写真は当日の集合写真です。前列左から2人目が石坂こうよう会新潟県支部長、3人目が森野維持会会長、4人目が吉本理科大学常務理事、5人目が石神理窓会会長、6人目が堀米新潟大学名誉教授(敬称略)です。来年度は上越地区の当番となっておりますのでよろしくお願いたします。以下に主な議事を掲載します。

◇役員改選◇

- | | | |
|------|------|------|
| 支部長 | 坂上 隆 | 水島繁満 |
| 副支部長 | 熊谷正美 | 加藤 弘 |
| | 佐藤茂樹 | 志田重道 |
| | 上野順治 | 高畑秀紀 |
| | 上杉 肇 | 江口 司 |
| | 山田亮一 | |



地区幹事 平成26年度版名簿に記載
県幹事 平成26年度版名簿に記載
顧問 平成26年度版名簿に記載

◆平成25年度事業報告◆

- ・支部役員会開催
6月30日 新潟会館 15名
- ・こうよう会新潟支部総会参加
7月27日 新潟東映ホテル
- 支部長・顧問・副支部長計6名出席

加藤寿一 森 知之
 中田亮一

◆平成26年度事業計画◆

- ・支部総会開催
8月24日 新潟会館 23名
- ・こうよう会新潟県支部行事講演会参加
1月18日 新潟会館 9名
- ・会員名簿発行(8月版)
H26 6月25日 A4サイズ24頁58部
- ・会報「新潟理窓」発行
3月31日 A4サイズ2頁536部
- ・支部役員会開催
6月28日 新潟会館 13名
- ・こうよう会新潟支部総会参加
7月26日 新潟東映ホテル
- 支部長・顧問・副支部長計5名出席
- 支部総会開催
8月17日 アトリウム長岡 25名
- ・こうよう会新潟支部事業講演会参加
1月25日 新潟会館 11名
- ・会員名簿発行(8月版)
8月17日 A4サイズ24頁25部
- ・会報「新潟理窓」発行
3月 A4サイズ2頁約600部
- ・会員名簿発行(3月版)
3月下旬 A4サイズ24頁約100部

◆平成25年度会計収支決算◆

収入の部	繰越金	271,860円
会費	84,610円	
臨時収入	0円	
本部補助	65,000円	
雑収入	1,820円	
合計	423,290円	
支出の部	支部総会補助	73,360円
会議費	8,662円	

◆平成26年度会計予算◆

収入の部	繰越金	250,000円
会費	100,000円	
臨時徴収	0円	
本部補助	65,000円	
雑収入	635円	
合計	416,000円	
支出の部	支部総会補助	85,000円
会議費	20,000円	
地区還元金	0円	
名簿・会報	20,000円	
送料	87,000円	
事務用品	10,000円	
予備費	194,000円	
合計	416,000円	

◆総会時の講話ポイント◆

- ・経営学部が平成28年4月から神楽坂に移転する。
- ・大学から全卒業生へメールアドレスを配付。登録して活用してほしい。
- ・大学のツイッターをフォローすることやフェイスブックに「いいね!」をすることが大学の応援になる。
- ・グループウェアメールとフェイスブックは最新のニュースを配信。



◆事務局からの連絡◆

- ①会報「新潟理窓」について
 - ・事務局怠慢により発行が遅れたことをお詫び申し上げます。また、記事を随時募集しております。
- ②支部会費について
 - ・年会費は1000円です。同封の振込用紙にてお願いします。同封されていない場合は納入済みです。
- ③名簿について
 - ・支部会費納入確認後、該当者に送付いたします。この発送が遅れておりますことをお詫びいたします。
- ③事務局連絡先
 - 新潟市秋葉区新金沢町29-14 上杉肇
 - 電話&fax 0255(0)22-0312
 - e-mail:GHF03107@nifty.ne.jp